

HACHIMAN  
Kawara-ban  
HONOBONO-Tsūshin

八幡瓦 かわら版  
2007.vol.31  
発行 / 特定非営利活動法人秀次倶楽部

謹賀新年



今年も「八幡瓦版八幡通信」を御愛読  
頂きますよう宜しくお願い申し上げます。  
平成19年 元旦  
NPO法人秀次倶楽部

秀次倶楽部 / 事務局

まちづくりや文化、歴史について情報を発信していきたいと考えています。地域のコミュニティースペースとしてお気軽にご利用ください。

会員登録 正会員 賛助会員 団体会員  
入会を希望される方は事務局までご連絡ください  
〒523-0892 滋賀県近江八幡市出町131 天ハシガ1階  
TEL.0748(32)1985 FAX.0748(32)3514 (ラビトハウス内)

FMラジオ放送をお聞き下さい  
B-WAVE 79.1FM

本年も皆様に愛される味をお届けいたします。

ただいま「新年会」予約受付中  
2007年は1月2日から営業いたします。

近江牛  
久も新志浦  
OMI BEEF MORISHIMA

本店：近江八幡市東川町866-1  
TEL.0748-37-4325  
長浜黒壁店：長浜市元浜町11-27  
TEL.0749-62-6115  
<http://www.oumi-usi.co.jp>

# 琵琶で語る「秀次物語」

京都清涼寺 総務  
近江八幡市西願寺 副任職  
琵琶説教師 金森昭憲さん



金森さんは嵯峨釈迦堂(清涼寺)に寄宿していた学生時代に、宗教琵琶の故江頭法輪師の筑前琵琶に触れる機会があり、以来本格的に琵琶を習い始められました。平成8年、雅号「旭蓮」を拝命、人間国宝の故山崎旭翠総範に師事した後も研鑽を積まれ、現在は琵琶を使った布教活動にも従事しております。

江八幡の町に薫習している気がします。悲劇的な最後を遂げられたけれど、仏の慈悲に包まれないから旅立たれたはず。「やるだけのことはやりました。後は、残された者が引き継いで作り上げてほしい」と願っておられたのではありませんか。



市民と行政の協働とこれからの地域づくり  
東近江NPOフォーラム  
パネリストで秀次倶楽部理事長参加

2006年12月10日(日) 近江八幡市文化会館小ホールで「市民と行政の協働とこれからの地域づくり」をテーマに東近江NPOフォーラムが開催されました。一部は基調講演に愛知県高浜市長森貞徳さんが「新しい自治の仕組みと市民協働」について講演をされました。住民力、行政力、財政力の強化を柱とした構造改革を実施し「だれもが共生できるまち」を目指していると高浜市の現状と協働のあり方を学びました。

二部はコーディネーターの阿部圭宏さんによるパネルドiskusション。コメントーターに森市長、パネリストに米原市NPO法人「FIELD」こほく共同オフィスの高見啓一さん。行政職員をやめ市民活動を実践し、指定管理者制度のなかで米原公民館の活動について話されました。多くの若者達が町を支えている様子を語り、頼もしく感じました。そして、東近江市まちづくり推進課長の外村謙次さんからは東近江市の現在推進されている行政サイドからの推進状況やあり方のお話を興味深く聴きました。NPO法人秀次倶楽部からは高木茂氏が現在の活動報告と市民活動の代表として、市にはNPO条例があり、まちづくりを推進しているハートランド推進財団がある事をアピール、近江八幡のまちづくりにかける多くの市民パワーがあることを熱く語りました。近江八幡の協働の紹介事例として歴史に残る近江八幡火葬場(さざなみ浄苑)建設における市民と行政の記録を紹介しました。住み良いまちを目指して多くの人が自分の出来る範囲で地域づくりに参加する事を再認識するフォーラムでした。

新たな年が明け、平成19年を迎えました。本年も輝かしい年となりますよう、皆様方のご多幸とご壮健を心よりお祈り申し上げます。私たち秀次倶楽部は、NPO法人として5年目に入りました。各地で自治体の財政破綻が憂慮されるなど、自治のあり方と住民の意識が問われる時代です。文化と商工業の発展を基調にした秀次公の町づくりの理想を受け継ぐわれわれの活動は、ますます重要になると考えています。市民皆様方のご協力、ご鞭撻をよろしく願っています。

西願寺で昨年、信者の皆さんを前に弾き語りされた「勢至丸一父の遺言」を拝聴しました。琵琶の荘厳な音調、金森さんの力強く清らかな声色に驚くとともに、琵琶を使う説法の分かりやすさ、親しみやすさに心打たれました。秀次公のご生涯を琵琶の一曲にできれば、聴く人の胸を打ち、後世に残る顕彰事業となる可能性があると思いい立ちました。金森さんに、ご協力をお願いしたところ、心よいご返事を頂きました。曲づくり、といっても脚本部分を秀次倶楽部で行い、曲と語りは金森さんにお任せします。完成までの期間は未定ですが、よい作品に仕上げなければなりません。発表後は、これを普及させ、大人ばかりでなく子どもにも日本の古典音楽に親しみ、あわせて郷土の偉人に思いをはせる機会にしたいと願っています。

秀次公について金森さんは、次のように話しておられます。「その業績と理想は、近江八幡の町に薫習している気がします。悲劇的な最後を遂げられたけれど、仏の慈悲に包まれないから旅立たれたはず。「やるだけのことはやりました。後は、残された者が引き継いで作り上げてほしい」と願っておられたのではありませんか。」

仏教者ならではの感想と分析であり、まことにありがたいお話でした。薫習とは、自然に香りが根付くというような意味で、仏教の言葉だそうです。近江八幡の町に秀次公の理想が現在も息づいているという表現として、これほどびびったりの言葉はありません。

「自然、歴史とも、こんなに誇りに思える町はありません。町の基礎をつくった秀次公の魂は、永遠に受け継がれていくべきでしょう」。金森さんは、こうも述べられました。私たちにとって、力強い励ましのお言葉です。すばらしい理解者を得て、琵琶の一曲づくりが本当に楽しみです。皆様もぜひ脚本に関わるよい知恵や情報、ご意見があれば、どしどしお寄せください。全員参加の「琵琶の一曲」づくりへ、ご支援よろしくお願ひ申し上げます。(井戸 洋)

BOOK 紹介

市民が参加した「さざなみ浄苑」の建設  
設計者の選定、建物のデザイン  
内部設計運営管理の検討、記念誌の発行まで市民が参加して、完成されました。(お問合せ 近江八幡市環境課) A5判177ページ(資料49ページ)

市民が参加した「さざなみ浄苑」の建設



謹賀新年

【本店】駅前プーメラン通り TEL. 0748(33)1151

新年の誓は八幡山から  
2007年は1月1日から営業いたします。

山麓から山頂まで約4分。山頂は四季折々の風景が見渡せる大パノラマが広がります。

琵琶湖国定公園  
八幡山ロープウェイ  
近江八幡市宮内町  
TEL 0748-32-0303 FAX 0748-32-3637  
<http://www.ohmitetudo.co.jp/>

営業時間 AM9:00 ~ PM5:00 / 年中無休



# 武佐宿は日本のへそである

市内を東と西に中央で分断して貫通して走る二本の国道がある。その一つは、中山道であり、北側を通るのは朝鮮人街道である。そのいづれもがそれぞれの名称が歴史と共に如実に物語っている近江八幡の街道であり文化の伝承に欠くことのない存在である。近江の中間に位置した近江八幡の武佐宿は、重要な宿駅として存在し、特に中世以降、鎌倉時代に戦乱の地にあつてその名を歴史に止め、慶長年間、江戸時代に入るや街道の整備が宿駅として重要視されてその宿場町としての機構が完備、本陣、脇本陣、問屋場として家並の数々が寛政年間には実に百五十二軒、旅籠屋二十三軒等々が並び、やがて通行の増加に伴って周辺の村々は臨時的に助郷制度の中に組み入れられ、近隣の二十二ヶ村がその助郷として指定され、かくして武佐宿は江戸中期には最盛期を迎えたのである。

この如く歴史的な背景の中で今は武佐地区内に残されている数多くの古文書や、民俗資料の数々の内容の豊かさを物語っており、その一部は地元公民館や、民俗資料室で見ることが出来る。まず武佐宿の位置について「愛知川より武佐へ二里半」、「武佐より守山宿へ、三里半」と、問屋文書の中に書かれており、その位置を知ることが出来る。又宿場には本陣がおかれ重要な宿泊施設として、幕府の役人や、参勤交代の大名達、そして皇族、公家達が利用し、宿場での最も大きな邸宅が当てられており、現在もその頃の面影を残している。今日では、その門構えと庭園、土蔵を残すのみとなっているが、本陣跡としての風格が見事である。

他方これ等本陣、脇本陣等々に残されている古文書には、「先觸書」「人馬継立帳」によって、当時の人々の名前や、職種、人数等を知ることが出来る。特に皇女和宮の御降下や、將軍家茂の長州征討は幕末期の二大通行として知られ、お茶壺道中の記録では、江戸幕府の將軍が、僅か三



幸佐神社

個の信楽の茶壺に、宇治茶を入れ、人足四五人、馬十三匹を要した当時の時代背景を語る記録がある。更にこの街道は「ぞうさんの通った道」として知られており、天文六年(一七四一年)四月に、長崎から来日この武佐宿で一泊している事も又、知る人ぞ知る実に楽しい出来事が記録されている。

脇本陣、宿場役人邸も家並みの中にあり、武佐宿の町並みとして貴重な存在を示し、皇女和宮の御降嫁に当り宿場の人足、馬継立帳が残されており宿場町の中心地にあつて、旅人、人足、馬の継立、荷物の取扱いをした問屋の事が蒲生郡史や、西宿町の王子権現の誦水證文の中に、武佐宿問屋東作の名があり、この宿場には多くの問屋の存在があったことが考えられる。又こうした問屋には年寄帳付、馬指、人足指等の役人の存在も知ることが出来る。

他方浄宗院東南、弘法堂の脇には、昔は大門(幸佐神社の東付近)にあつた石碑の表に「馬頭観音表」に「宿場為安全 維持安政四丁己暮 五月吉辰 馬組中建立」とあり、街道交通の一役を荷なっていた馬組の道中安全を願う人々が建立したものである。加えてこうした宿場町には必ず高札場があり、この宿場には今日も尚九枚もの高札が残されている。高札は日常庶民生活の掟と心得、宿場間の人夫、駄賃の定め、キリシタン禁止、火つけ盗賊の制裁、人夫、駄馬賃の制裁、薬物、毒物の取扱禁止と制裁、徒党、逃散の禁止等の事柄がよく判る。止宿帳から見ると生国と名前が書かれており、北は北海道から南は鹿児島、熊本と広く、日本全国から足を運んだことがわかる。

武佐宿が、京都に近く当時流行した西国十三ヶ所巡りに観音正寺や長命寺の札所に近く、また西国街道、浄厳院道、八風街道として伊勢路等々正に交通の要衝であり日本の中心のな地理を含め、W・M・ヴォーリスが日本の中心と言ったことは東西、南北の分岐点が武佐であり八幡である事を見通していたのではないだろうか。多くの旅人を迎え当時の武佐宿の繁栄は見事なものであったと思われる。

滋賀県立安土考古博物館懇話会会長  
安土町文化財専門委員 江南洋  
〈次回武佐宿②へ続く〉

## 葎うどん・葎アイス・葎だんごの販売

近江八幡の新名産

10月15日(日) ウェルサンピア滋賀で行われたイベントで葎食品の販売を行いました。葎うどんを調理して販売するため、忙しく楽しいひとときでした。葎アイス、葎だんご、葎うどんと環境フェスタの中で市民の皆さんにアピールできるよう会員一丸となって頑張りました。

また、西川嘉右衛門商店の協力でブルーヨシ管作りが子供達に人気でした。文化的景観第1号の近江八幡に相応しいイベントでした。

1パック250g **400円**  
キャラリースペース新町浜 白雲館 駅北口観光案内所 秀次倶楽部 事務局にて販売中



## 第8回 近江歴史回廊大学

「近江の史話と伝承」「近江戦国の道」



8月19日(土)に第8回近江歴史回廊大学「近江の史話と伝承」「近江戦国の道」クラスの現地研修があり、講演依頼を受け、高木理事長が「秀次公とまちづくり」を題材にミニ講演と町歩きを行いました。

## 第11回 全国金魚すくい選手権

近江八幡予選大会から 全国大会に出場!!

子供の部	優勝 養覚 眞佳 17匹
	準優勝 養覚 眞知 10匹
	3位 奥田 涼太 9匹
大人の部	優勝 養覚 敏治 9匹
	準優勝 藤 若菜 7匹
	3位 松本 和子 7匹

昨年7月16日に八幡堀沿で金魚すくい大会を開催しました。天候に恵まれず、時折、強い雨に見舞われ、競技の一時中断もありました。子供の部、大人の部あわせて107名の参加があり、結果は以上でした。

近江八幡予選会各上位2名は8月20日に大和郡山市で開催された全国大会に出場されました。子供の部1、2位と大人の部1位の養覚さんはご家族で、全国大会でもそろって準決勝まで進出されましたが、近江八幡大会より良い成績が残せなかつたそうです。おつかれさまでした。



近江八幡予選会 全国大会



### 新発売

一枚の和紙で折るやす 心づくし

現代版手づくりのし袋

すぐ使える 折り加工済みのし袋

「熨斗」300円税込み  
2枚入(緑色・水色各1枚) 金シール付き/サイズ168x84mm(紙幣が入るサイズ)

「鶴」300円税込み

### 福袋販売

近江八幡の工芸品・物産が満載!

年始は6日から営業いたします。

(有)ほのぼの館 | ギャラリースペース 新町浜  
〒523-0837 滋賀県近江八幡市大杉町30番地1  
TEL.(0748)36-5115 FAX.(0748)31-3656  
【E-mail】info@shinmachihama.com  
【URL】http://www.shinmachihama.com  
【営業時間】平日/10:00~16:00 【定休日】水曜 土日祝/10:00~17:00

【ラビットハウス TEL.0748-33-2914

## 第2回 近江八幡節句人形めぐり

さらきみに装う 美しいのほのぼの

市内の旧家や商家等が所有する雛人形・五月人形を商店等(30店舗)のショーウィンドウや屋内に、また、市立資料館が所蔵する雛人形・五月人形等を旧西川家住宅・旧伴家住宅に展示。江戸後期~昭和30年代中頃の様々な年代の節句人形です。箆筒や長持などの小物も併せて展示します。

【開催日】平成19年 2月10日(土・祝)~3月4日(日)  
資料館の展示は3月18日(土)まで

【場所】近江八幡市立資料館、および市内各約30店舗

【時間】資料館 9:00~16:30(月曜休館・入館は16:00まで)

【交通】近江八幡駅からバスで「小幡町資料館前」下車すぐ

【料金】大人 500円 小人 300円(資料館入場料)  
※市民は住所・氏名記入で無料となります

【問合せ先】近江八幡市立資料館 TEL. 0748-32-7048

## 左義長まつり

3月17日・18日開催

両日は交通規制等により市内は大変混雑し駐車場不足になります。

近郊の方は近江八幡駅から小幡町資料館前までの臨時バス(大人往復420円)をご利用下さい。

また、近江鉄道全線一日乗り放題と左義長会場までの往復バス代がセットになった記念切符(800円)も販売しております。

左義長まつりには、環境に優しい公共交通機関をご利用下さい。

## 近江八幡のこだわりの店

かわらミュージアム内喫茶

1/1 より 営業いたします

営業時間 10:00~17:00

近江八幡市多賀町738-2 かわらミュージアム内 TEL.0748-36-6248

(社)近江八幡観光物産協会

近江八幡市為心町元9(白雲館内) TEL.0748-32-7003  
http://www.omi8.com

協会員 募集中

お年玉・お祝・お礼・縁起物に心を添えて...贈られる方に喜んでいただけること間違いなしです。  
販売所: 白雲館・あきんどの里清寿家・八幡山ロープウェー・キャラリースペース新町浜 実用新案登録555555